



主力商品 洋樽

- 本社所在地：京都府京都市伏見区
東菱屋町428-2
- 事業概要：洋樽製造・販売を中心に、
蒸溜所向けに原料（麦芽や酵母）・設
備を提供する支援事業を展開。
- 常時使用する従業員：43名
（2025年3月期）
- 現在の売上高：15.7億円
（2025年3月期）
- 法人番号：4130001013777
- Web：https://ariakesangyo.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小田原 伸行

樽を通じて常に革新に挑み、世界に向けて
お酒の新たな価値を創造していく

有明産業は、国産木材を活用した樽造りと国産麦芽の製造を軸にした蒸溜所への「トータルサポート」を通じて、日本のウイスキー産業を支える基盤を築きます。農業・林業・観光と連携した地域資源の循環と、社員の挑戦と成長を支える仕組みに投資し、持続可能な産業の発展を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、樽製造の新拠点や新事業の麦芽工場を立ち上げ、年率20%程度の成長を目指す。



課題

- ・樽の生産数増強・生産性向上
- ・中国・インドの台頭による原料・原酒・樽の獲得競争が激化
- ・原材料費、物流費、人件費の高騰による価格転嫁
- ・国産木材（ミズナラ等）や国産大麦の安定調達
- ・海外パートナーとの連携強化（中古樽や木材、原料等）
- ・蒸溜所を総合的に支援するための専門性強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・国産広葉樹の一大産地である北海道（旭川）に第2の樽工場を建設し、付加価値の高い国産樽の安定共有を可能にする。
- ・持続可能な国産木材の調達の仕組みを地域の企業と連携しながら構築していく。
- ・麦芽工場を北海道に建設し、顧客（蒸溜所）が国産資源を生かした純国産ジャパニーズウイスキーを造る基盤をつくる。
- ・海外の仕入れ先や販路を強化する（海外木材関連・樽製造会社等の買収）。

実施体制

- ・新工場をマネジメントする工場長を新たに採用
- ・職人の採用と育成（既存の工場での研修など、育成プログラムを開発、実施する）
- ・麦芽の製造ノウハウを持った国内外の専門家に工場の設計や稼働後のオペレーションの指導を委託
- ・旭川周辺の木材加工業者と木材調達において連携
- ・地域の農家や農協と大麦の契約栽培を締結
- ・海外交渉ができる人材の採用と育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

当社は、蒸溜所向けの洋樽製造を主軸に、国産麦芽の製造や原材料の供給、設備提案、事業立ち上げ支援など、蒸溜所をトータルで支援する体制を構築している。今後、100億円企業として持続的に成長していくためには、以下の点が喫緊の課題である。

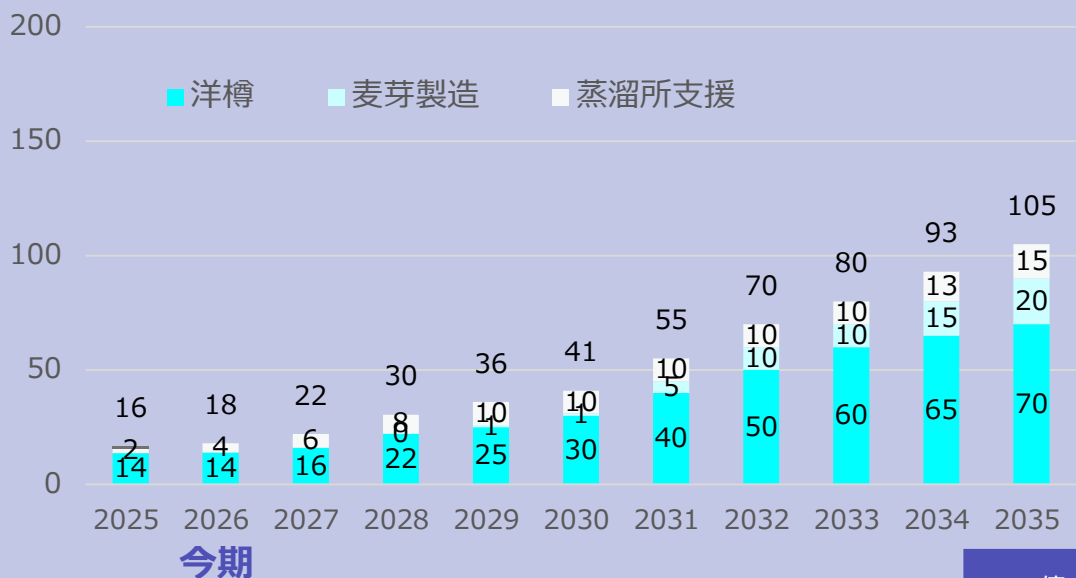
<課題>

- ・樽の国内外からの引き合いが急増しており、現状の生産体制では安定供給が困難。特に国産ミズナラ材を使用した高付加価値樽の生産能力が不足している。
- ・中国・インドの台頭により原料・原酒・樽の獲得競争が激化し、国内ウイスキー産業の調達に影響を及ぼしている。
- ・原材料費、物流費、人件費の高騰による価格転嫁。
- ・ジャパニーズウイスキーの価値を支える「国産麦芽」の製造体制が国内に十分に整っておらず、蒸溜所からの国産素材ニーズに対応できていない。
- ・国産木材（特にミズナラ等広葉樹）や大麦の調達には、安定性・品質・価格の面で課題があり、持続可能な調達スキームの構築が必要。
- ・海外パートナーとの連携（中古樽・木材・原料供給等）の拡充も課題であり、グローバル視点での調達力強化が不可欠。
- ・顧客である蒸溜所の事業成長に伴い、設備や原料に関する専門性や提案力の強化が求められている。

<具体的措置（成長手段）>

- ・現在、宮崎県にある工場のみで樽を生産しているが、樽の需要があり原料の国産広葉樹が豊富な産地である北海道旭川エリアに第二の樽工場を建設。これにより、国内外の蒸溜所に対し、ミズナラ樽を中心とした高付加価値の国産樽を安定供給できる体制を構築するとともに物流費の抑制を図る。
- ・地域の製材業者や林業関係者と連携し、伐採・加工の各工程における協力体制を整備。長期契約を通じて国産木材の安定調達と地元産業との共生を図ることにより、中国・インドへの原料流出を抑制する。
- ・同エリアに麦芽製造工場を新設し、周辺農家と契約栽培体制を整備。国産大麦による麦芽を安定供給することで、蒸溜所が“国産原料のみ”の純国産ウイスキーを製造できる環境を提供する。
- ・海外においては、木材や原料供給の強化のためのパートナー提携や、必要に応じて欧州・豪州の製造業者の買収・出資も視野に入れ、サプライチェーンの多層化を進める。
- ・新工場を操業し、人材を雇用することにより、樽製造、麦芽製造のスペシャリストを育成し、顧客先を総合的に支援するための専門性をさらに強化していく。

売上高



100億
達成

100億円企業を目指し、今後当社が提供していく商品・サービス

ウイスキーの製造プロセス

原料調達

発酵

蒸溜

樽熟成

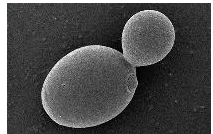
ブレンド

商品化

販売



麦芽



酵母



発酵タンク
(木桶)



蒸溜器



洋樽



麦芽（モルト）の製造・販売

海外原酒

洋樽

ブレンド官能技術
の提供

企画

販売支援
(酒販店紹介等)

当社が提供していく商品・サービス

顧客のウイスキー事業をトータルで支える存在となる